

地理的分野の目標

- 1 世界や日本の地理的事象に対する関心を高めること
- 2 広い視野に立って世界の国々及び我が国の国土の地域的特色を考察し、理解すること
- 3 地理的な見方や考え方の基礎を培うこと
- 4 我が国の国土に対する認識を養うこと

評価の観点・方法

- ☆ 我が国の国土や世界について理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめることができる。
- ☆ 社会の様々な出来事から問題を発見し、得た情報を多面的・多角的に考察して公正に判断し、その過程と結果を発表や討論などにおいて適切に表現することができる。
- ☆ 日本や世界の地域に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に、そこに見られる課題を主体的に追究・解決しようとしている。

特色ある学習方法

- 自分で追究する問題を見つけ、解決するための手段を探し、観察、調査等の活動を経て資料を収集し、選択、活用し、情報を自分でまとめる作業を行う。
- 自分でまとめた資料を基に、話し合い活動を行い、他の考えを理解することで新たな発見をし、さらなる問題の追究を進めていく。
- 歴史的な分野や公民的分野の内容を横断しながら学習を進めていく。

	学習の内容	学習のねらい
1 学 期	○世界のさまざまな姿 ○世界各地の人々の生活と環境	<ul style="list-style-type: none"> ・調べ方やまとめ方、話し合い方を学ぶ。 ・地球表面上の様子をとらえる。 ・地球上の位置の表し方や位置関係をとらえる技能や知識を身に付ける。 ・世界の地域区分や国々の名称と位置などをもとに大まかな世界地図を描けるようにする。 ・地域で異なる自然環境の違いを理解する。 ・人々の生活と環境との関わりや、様々な条件下で多様な生活を営んでいることを尊重する態度を育てる。
2 学 期	○世界の諸地域 ・アジア州 ・ヨーロッパ州 ・アフリカ州 ・北アメリカ州 ・南アメリカ州 ・オセアニア州	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の諸地域の地理的事象に関する学習テーマを設定し、意欲的に追求する。 ・世界の諸地域の特色と課題を多面的、多角的に考察し、その成果を様々な手法で表現する。 ・世界の諸地域に関する様々な資料の読み取りや比較、分析や関連付けなどを行うことができる地理的技能を育む。 ・世界の諸地域の自然環境や産業、生活や文化、歴史的背景などの特色について、それぞれの基礎的、基本的な知識を身に付ける。
3 学 期	○世界のさまざまな地域の調査	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した地理的事象や日常生活・報道などによる話題などの地理的事象に関心を高め、設定した課題を意欲的に追及できる。 ・収集した統計などの資料から地域的特色について読み解き、適切に表現できる。 ・調査した地域の特色を理解し、調査結果をまとめる際の基本的な記述の仕方を理解できる。

